

防食被覆工（塗布型ライニング工法）

現地調査

- ・必要に応じて仮設工（足場）を行い、劣化深さ・躯体表面の状況確認（ひび割れ、断面欠損）を確認し、補修計画・補修作業を行う。

下地処理

- ・コンクリート表面の付着物・泥弱部・凸部を入念に除去する。
- ・必要に応じて不陸修正（段差・凹部）・断面修復を行う。



（下地処理）



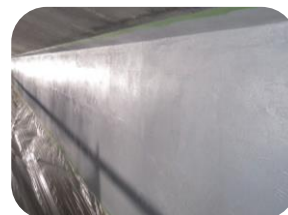
（下地処理完了）

素地調整

- ・コンクリート表面の気泡などをパテ材で充填し、躯体表面（施工面）を平滑にする。



（素地調整）



（素地調整完了）

下塗り

- ・主剤・硬化剤の混合比率を厳守しコテで塗布する。
- ・標準塗布量を厳守し均一に塗布する。
- ・養生期間（塗装間隔）をあける。

中塗り

- ・主剤・硬化剤の混合比率を厳守しコテ及びローラーで塗布する。
- ・標準塗布量を厳守し均一に塗布する。
- ・養生期間（塗装間隔）をあける。



（中塗り）



（中塗り完了）

上塗り

- ・主剤・硬化剤の混合比率を厳守しローラー及び刷毛で塗布する。
- ・標準塗布量を厳守し均一に塗布する。
- ・養生期間（塗装間隔）をあける。



（上塗り）



（上塗り完了）

トップコート

- ・主剤・硬化剤の混合比率を厳守しコテ及びローラーで塗布する。
- ・標準塗布量を厳守し均一に塗布する。



カフナベ工業株式会社
KAWANABE INDUSTRIES CO., LTD.